



サバーファームがリニューアルオープン

8月2日、サバーファームがリニューアルオープンしました。記念式典では、和太鼓チーム「喜和塾」「極」の皆さんによる、迫力溢れる演奏が披露されました。

また、親子連れやカップルなど多くの方がブドウ狩りに参加し、旬の味覚を味わっていました。その他にも、訪れた人々は園内に新しくできた地卵かけご飯専門店ではブランド卵を食べ比べたり、パン工房では天然酵母の焼き立てコッペパンを使ったコッペサンドやフルーツサンドを楽しんだりしていました。



和太鼓チーム「喜和塾」「極」の皆さんによる演奏



にこにこ市場の先行オープン（7月19日）の様子



式典の様子（ドローン撮影）

南河内フィルムコミッション撮影（ズームレンズで撮影）



富田林市中学校生徒会サミット2025が開催

7月14日、市議会議場で、中学校生徒会サミットが開催されました。

これは、毎年市内の市立中学校と府立富田林中学校の生徒会が集まり、今年度取り組んでいる活動内容の報告と生徒会同士の交流を深めるために実施されているものです。

今年度は「各学校の活動報告」と「子どもの権利オリジナルかるたを作ろう」をテーマに本市の子どもたちに必要なこと、大切にしたいことについて発表しました。各学校の発表後には9つのグループに分かれ、それぞれの発表内容についての感想や意見を出し合い、「各学校の特色ある取り組み」や「子どもの権利条約」について考え、グループ協議に積極的に取り組んでいました。





夏休み！ みんなで学ぼう！

8月4日、市役所と富田林消防署で「夏のキッズチャレンジ」が開催されました。

このイベントは、株式会社関西みらい銀行と藤野興業株式会社との共催で、市長室の訪問やキッズマネーアカデミー、グラスサンドアート体験、消防車両見学などが実施されました。

参加した子どもたちは、元気いっぱいにさまざまな体験をしていました。



戦後 80 年～戦争と平和を考える～

8月8日～10日、すばるホールで、「第41回平和を考える戦争展」を開催しました。

戦傷者やその家族が体験された労苦や、戦前・戦後の白黒写真を提供者との対話を通してAI技術でカラー化した写真、戦時下の生活用品などを展示し、戦争の悲惨さや平和の大切さを考える機会としました。また、9日の平和記念講演会では、地域の戦争体験者より、当時の暮らし、疎開、空襲や従軍などのお話を伺いました。



戦争を知らない私たちの“平和をつなぐ旅”

本市では、戦争の悲惨さや核兵器の非人道性を伝え、非核平和への願いを広げることを目的に、毎年8月6日に行われる広島平和記念式典に市民代表の親子を派遣しています。

また、今年は戦後80年という節目の年であるため、8月9日に行われた長崎平和祈念式典にも派遣しました。

広島市には、置田^{ひさし}久二さん・陽愛さん（小学6年生）親子が、長崎市には、辻^{つぐみ}嗣美さん・優さん（小学5年生）親子が派遣されました。



置田 久二さん・陽愛さん親子



辻 嗣美さん・優さん親子

この“親子平和の旅”では、式典への参列や原爆に関する資料館の見学に加え、市内の小・中学生をはじめとする市民の皆さんが平和への願いを託した折り鶴（4000羽）と市長からの平和メッセージを届けていただきました。

置田さん・辻さん親子から寄せられた感想文や活動記録は、市ウェブサイト（人権・市民協働課のページ）に掲載しますので、ぜひご覧ください。

